

第23回

「市民の声」アンケート集計結果

調査項目
アンケートの質問数は全体で48問です。次期総合計画などに則った「基本調査項目」8問と、桐生が岡動物園の有料化、防災など、市の施策について質問する「個別調査項目」40問で構成しています。

このアンケートは、市政や生活環境についての意識や意見などの傾向を調査し、市政運営の参考にするものです。アンケート調査の対象となりました皆さまには、ご協力ありがとうございました。

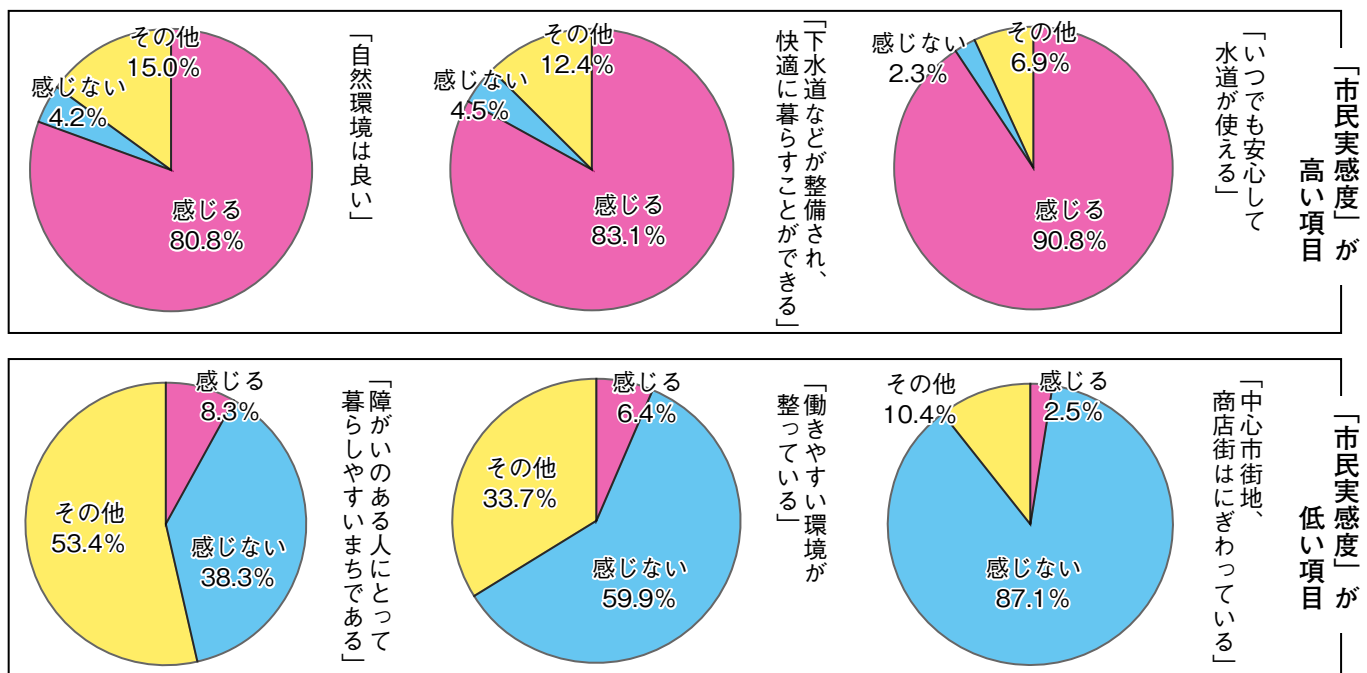
7月に実施した、「市民の声」アンケートの結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

なお、結果の全文につきましては、市役所2階の広報課、両支所および各公民館で閲覧できます。また、市ホームページにあります。

問い合わせは、広報課広報広聴担当（☎内線505）へ。

調査地区	市内全地区
調査対象	18歳以上の市民
対象者数	2,000人
抽出方法	無作為抽出
調査方法	調査用紙を対象者にメール便で送り、郵送により回収
調査期間	7月15日～31日
回収数	799人（前回1,067人）
回収率	40.0%（前回53.4%）
※前は平成28年度に実施しました。	

基本項目
住んでいる地区、年齢、職業などの基本的な項目のほか、行政分野に関する市民の実感や市民の幸福度などについて質問しました。「市民実感度」は、桐生市におけるまちづくりの指針となる次期総合計画における指標のひとつで、各質問に対する回答のうち「大いに感じる」と「やや感じる」を合わせた「感じる」と回答した人の割合です。今後の「市民の声」アンケートでも同様の質問をし、回答の推移をみていく予定です。



※「感じる」は「大いに感じる」「やや感じる」を合わせたもの、「感じない」は「あまり感じない」「まったく感じない」を合わせたもの、「その他」は「どちらともいえない」「わからない」「無回答」を合わせたものとして集計しました。

●「市民実感度」が高い項目

「いつでも安心して水道が使える（市民実感度90・8パーセント）」、「下水道や浄化槽などが整備され、快適に暮らすことができる（83・1パーセント）」、「自然環境は良い（80・8パーセント）」は80パーセントを超え、上下水道の整備環境と自然環境は桐生市の強みであると考えられます。

●「市民実感度」が低い項目

「農業は元気で活力がある（市民実感度7・9パーセント）」をはじめ、商工業に関する「中心市街地、商店街はにぎわっている（2・5パーセント）」や「企業誘致に取り組み、工場の建設などが進んでいる（4・7パーセント）」、また「働きやすい環境が整っている（6・4パーセント）」といった、各産業や雇用の分野に関して、いずれも10パーセントを下回りました。

これらの産業経済の分野は、まちの活力を維持・向上するためには不可欠な要素となっていますので、これまで以上に、その振興を図っていく必要

要があると考えられます。

また、「障がいのある人にとって暮らしやすいまちである（8・3パーセント）」や「経済的に弱い立場の人の生活を支える仕組みや自立を促す仕組みが整っている（7・3パーセント）」といった、社会的に弱い立場の人の生活環境に対する実感度も10パーセントを下回っていることから、これらの環境整備を図り、福祉の向上に努める必要があると考えられます。

個別調査

個別調査では、市の9分野の施策について、40問の質問をしました。

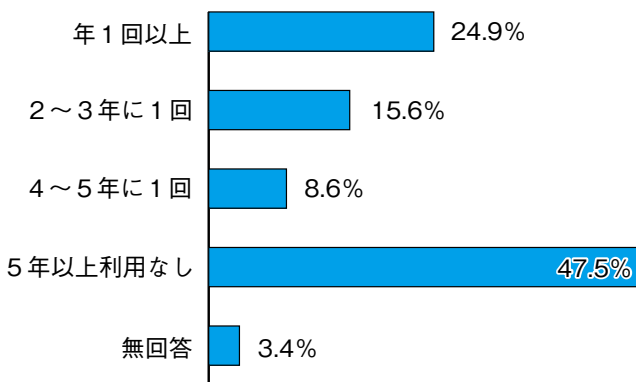
- ▼ 質問項目は、次の通りです。
- ▼ 環境に対する意識や行動
- ▼ 市内の移動
- ▼ 防災
- ▼ 桐生が岡動物園の有料化
- ▼ 住宅耐震
- ▼ 水道事業
- ▼ 公共下水道事業
- ▼ 空き家の利活用
- ▼ シティブランディング

●桐生が岡動物園の有料化について

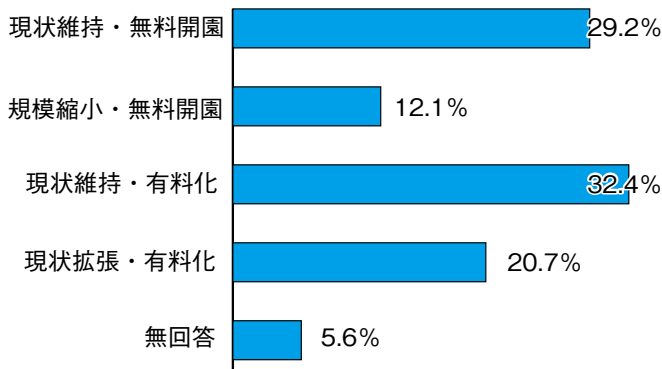
「動物園の有料化についてどう思いますか」の問いに対しては、下のグラフのとおりとなりました。

桐生が岡動物園の有料化について

「動物園をどのくらいの頻度で利用していますか」



「動物園の有料化についてどう思いますか」



「有料化」が「無料開園」を11・8ポイント上回っているものの、「無料開園」を望んでいる人も約4割いる結果となりました。

また、「大人と子どもとの入園料についていくらかであれば妥当であるか」の問いに対して、大人料金（中学生以上）は「300円」（28・3パーセント）が最も多く、次いで「500円」（26・7パーセント）、「300円未満」（17・4パーセント）、「400円」（13・9パーセント）、「500円超」（6・6パーセント）という結果でした。

大人料金では300円、500円の価格帯を妥当だと思う意見が68・9パーセントと、約7割を占めました。子ども料金では37・3パーセントの人が「100円」と次いで「200円」（26・5パーセント）、「100円未満」（18・5パーセント）、「300円」（7・1パーセント）、「300円超」（2・5パーセント）という結果でした。「100円」と「200円」の回答を合計すると63・8パーセントとなりました。

ました。

自由意見

今回のアンケートの結果から妥当とされる入園料は、大人料金（中学生以上）300円、子ども料金100円～200円の価格帯であると考えられます。

自由意見記入欄には、343人の皆さんから110項目751件の意見が寄せられました。

多く意見があった項目は、公共交通、市政運営、動物園・遊園地、商業振興などです。